



西区 人口:154,123人(-11) 男:74,110人(+16) 女:80,013人(-27) 世帯数:70,962世帯(+26) ※令和5年12月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による) 面積93.88km²

この度、1月1日に発生した能登半島地震において、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

区民の皆さまへ

はじめに、元日に発生しました能登半島地震により被災され、現在も困難な状況に置かれている方々に心からお見舞い申し上げます。

西区で被害が多く発生し避難所生活を余儀なくされている方もいらっしゃいます。コミュニティ協議会、自治会役員、地域住民の方々には自宅が被害にあいながらも避難所の運営を行っていただいたことに深く敬意を表すとともに本当に感謝申し上げます。

また、住宅被害を受けながら不眠不休状態で災害対応・支援業務をおこなっている区職員もいます。私を先頭に区の職員は全力でこの度の災害に対応していますが、多くの区民の皆さまのご不安に対応しきれていない点は、本当に申し訳ございません。これまでご不便をおかけしていたライフラインである水道本管、下水道本管、ガス本管については仮復旧まで行いました。しかしながら、宅地内の配管等の被害により水道、下水等がまだ使えないお宅も多くあります。その地域には臨時給水所や仮設トイレの設置、区内公共施設浴場の無料開放を行いました。申し訳ございませんがまだまだ多くのご不便に対し解決にいたっていない状況です。

住宅被害が多く発生し区民の皆さまがご不安を抱えておられることから①住宅支援相談窓口の設置 ②保健師の個別訪問 ③心身の健康相談電話を健康福祉課に設置しています。また、④災害支援・相談に関する総合窓口を西区役所隣の健康センター棟に開設する予定です。

今後の被災者支援についてお話しします。

1. 災害救助法に基づく支援(初動時の支援)
2. 特定非常災害法に基づく支援(初動時の支援)
3. 被災者生活再建支援法に基づく支援(応急・復旧時の支援)
4. 激甚災害法に基づく支援(復旧・復興段階の支援)

順次、法令に基づき対応していきます。しかしながら、左記1から4の制度は全国に適用できるように最大公約数的な支援内容であるため、別途西区特有の被害に応じた支援制度も創設する必要があると考えています。

この点については本庁を通じて、国・県に働きかけを行い、既存の支援制度では行うことのできない復興支援対策を補完するきめ細かな事業に取り組んでいきます。

最後に、60年前に震度5だった新潟地震は中央区、東区を中心に甚大な被害がありました。その後の都市化の進展により特に大きく発展した西区ですが、今回の震度5強の地震により残念ながら多くの被害が発生しました。

現時点では人命を優先した支援を行っておりますが、次のステップとして応急・復旧に向けて取り組んでいきます。

さらなるステップアップである復興段階においては、区民の皆さまが希望を失うことがないように、これまで以上に災害に強いまちづくりの実現に向けて取り組んでいきます。西区の今後の復興に向けて区民皆さまのご理解とご協力をお願いするとともに、ご意見を大切に、尊重しながら西区のさらなる発展に向けて取り組みます。

区民の皆さまのご理解、ご協力により共に築き上げてきた「安心・安全で快適に暮らせるまち」をこれまで以上に感じてもらえる復興を目指して区職員一同懸命に取り組んでまいります。



令和6年1月13日
新潟市西区長 水野 利数

能登半島地震に関する各種支援

建築士会による住宅相談 問い合わせ 建築部 建築行政課(☎025-226-2845)

被災した住宅の修理の方法等に関する技術的相談に、建築士が無料で相談に応じます。直接会場へお越しください。

設置場所 西区役所、黒崎出張所

時間 平日 午前9時～午後5時(1件10分程度)

※工事業者の紹介と現地調査には対応していません

※図面や被害状況の写真があればお持ちください

住宅の応急修理 問い合わせ 建築部 公共建築課(☎025-226-2880)

被災した住宅の日常生活に不可欠な最小限の部分の応急修理について、修理費を新潟市が直接業者に支払います。なお、受付を行う前に、修理を依頼し、支払いを終えている場合は、支援の対象となりません。

土砂・泥処理 問い合わせ 西区 建設課 管理係(☎025-264-7661)

土砂や泥を除去する場合は、側溝等に流さず、土のう袋で回収してください。また、土のう袋は、道路の交通の妨げにならない場所に置いてください。順次業者が回収します。

地震・災害ごみ 問い合わせ 環境部 循環社会推進課(☎025-226-1431)
環境部 廃棄物対策課(☎025-226-1403)

地震により発生した家庭ごみを2月29日(木)まで無料で自己搬入できます。

・新田清掃センター 午前8時30分～午後0時15分、午後1時～4時

・第4赤塚埋立処分地(土砂、ブロック、陶器等のみ) 午前9時～午後0時15分、午後1時～4時

※1月中は、土曜、日曜も開場しています。(2月からは日曜休場、土曜は午後3時まで開場)

※市報1面にも各種支援について掲載しています。ご確認ください。

西区災害ボランティアセンター活動中

普段のくらしを送ることができるよう、ボランティアさんによるお手伝いの調整をしています。費用はかかりません。

ボランティアによる支援

- ・土砂の片付け
- ・家財などの片付け
- ・食べる物が無い人への食料支援 など

※依頼内容によっては、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください

ボランティアに参加

ボランティアを随時募集しています。詳しくは、新潟市西区社会福祉協議会のホームページ(右の二次元コード)をご覧ください。

地域の状況に応じて活動内容は随時変わりますので、ホームページ(右の二次元コード)でご確認ください。



ボランティアの依頼はこちらへ

災害ボランティアセンター ☎070-8683-3195 午前9時～午後4時

地震に乗じた建物の点検商法にご注意

問い合わせ 市民生活部 消費生活センター(☎025-228-8100)

勧められるままに点検してもらったら、点検後、不安をあおられ高額な工事を契約してしまったなど、点検商法と呼ばれる相談が多く寄せられています。本当に修理が必要なのか、契約には十分注意してください。

注意ポイント

- ・不安になってもその場では契約しない、安易に点検させない
- ・家族や知人に相談する
- ・他社からも見積もりをとる
- ・おかしいと思ったら消費生活センターに相談する

○今号掲載の情報は、1月15日時点のものです。被災状況により催し等を中止する場合があります。開催状況はそれぞれの問い合わせ先までご確認ください。

○震災に関する情報は、市ホームページ(右の二次元コード)で随時更新しています。ご確認ください。



★申し込みが必要で、申込方法が書かれていないものは、電話でお申し込みください

★郵便物は「〒950-2097 西区役所〇〇課」で届きます(郵便番号は区役所専用です)

こんにちは、民生委員です

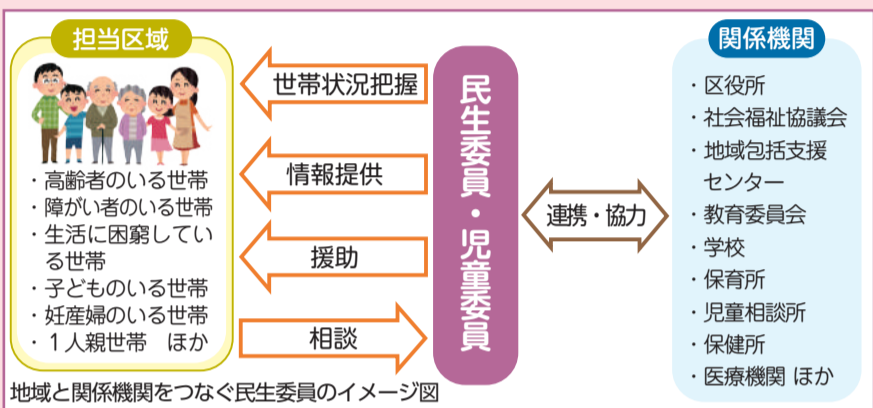


問い合わせ 西区 健康福祉課 地域福祉担当(☎025-264-7315)

民生委員・児童委員(以下民生委員)は、地域で支援を必要としている人のために、地域住民と関係機関との「つなぎ役」として地域を支えています。今号では、その役割や活動内容を紹介します。

民生委員ってどんな人？

民生委員は「地域住民の立場に立った相談・支援者」です。地域住民の一員として、担当区域の高齢者や障がい者の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけなどを行っています。医療や介護の悩み、失業や経済的困窮による生活上の心配事など、さまざまな相談に応じます。(相談内容の秘密は固く守られます)そして、相談内容に応じて、必要な支援が受けられるよう、行政をはじめ地域の専門機関との「つなぎ役」を担っています。



民生委員の白井さんにお話を聞きました



民生委員の活動について教えてください

平成10年12月から民生委員として活動を開始しました。普段は、援助が必要な世帯に訪問したり、相談を受けたり、関係機関への取り次ぎを行っています。そのほかにも、民生委員・児童委員大会、各種研修に参加して、支援が必要な人に寄り添えるよう勉強しています。

民生委員の活動を通じて感じることを教えてください

委員の皆さんは、年齢やこれまでの経験もいろいろ。さまざまな委員の皆さんと一緒に取り組めることが嬉しいです。

民生委員のやりがいを教えてください

支援を必要としている人を訪問した時、始めは挨拶だけでしたが、訪問回数を重ねると、自身の話をとても嬉しそうにいろいろお話ししていただきました。「また来てください」と笑顔で言ってくれた時はこちらも嬉しくなりました。ほかにも、行政からの要請で始めて訪問した時も、笑顔で受け入れていただき、民生委員について皆さんから理解していただけたと感じ嬉しかったです。

これから民生委員になろうと思っている人にメッセージをお願いします

いろいろなことが経験できます。研修会などでは、関係機関から専門的な知識を得ることもできます。いずれ自身にも訪れる高齢。事前に知っておくことができる素晴らしい機会です。情けは人の為ならず！必ず自分に返ってきます。ぜひ、一緒に活動しましょう。

民生委員に相談したい時は

地域の民生委員に相談したい場合は、問い合わせ先にご連絡ください。また、民生委員・児童委員に関する情報は、市ホームページ(右の二次元コード)に掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



認知症になっても安心して暮らせるまちへ

2025年には65歳以上の高齢者の5人に1人は発症すると言われている認知症。認知症は誰もが関わる身近なものです。認知症になっても安心して暮らせるまちを目指すため、区の職員が地域と連携し、はいかい模擬訓練を行いました。

声のかけ方を見直すきっかけに



はいかい模擬訓練とは

認知症の研究が進み、加齢などにより誰もが認知症になり得ると言われています。また、はいかい行動は理由もなく歩き回るのではなく、当事者なりの理由があることが分かってきました。今回の模擬訓練は自分が住む地域で、はいかい行動を目にしたとき、どのように接したらよいかを学ぶものです。

西区で初めて行われた訓練は、有明福祉タウン内で行われ、青山小学校区の自治会や青山地区民生委員、施設職員、新潟青陵大学の実習生が参加し、さまざまな個性を持つはいかい者に声をかけ、警察などに連絡するまでを訓練しました。訓練に参加した人は、「今回の訓練で声をかける勇気が持てた。今後、はいかい者を見かけたら声をかけてみようと思った」「はいかい者それぞれに個性があり、安全な所へ誘導し、警察への連絡に話をつなげるのが難しかった」と話していました。

行こう!! 認知症の検査・予防セミナー

問い合わせ 西区 健康福祉課 健康増進係(☎025-264-7433)

認知症の検査

簡易的な認知機能検査(改訂長谷川式簡易知能評価スケール)を行い、「認知症」「軽度認知障害(MCI)」「正常」のいずれかの測定を行います。

期間 2月29日(木)までの月曜～金曜 午後1時30分～2時30分(1人15分程度)
会場 新潟医療センター(小針3)
対象 西区在住の3月31日までに65歳以上になる人で、医療機関で認知症の診断を受けたことがない人 各日先着5人

認知症予防セミナー

認知症予防や生活様式の提案など、1回につき5つのテーマのセミナーを連続して開催します。どなたでも参加できます。
期間 2月2日(金) 午後3時45分～5時
会場 小針青山公民館
対象 どなたでも 先着80人

申し込み 新潟医療センター予約専用番号 ☎025-232-0126
受付時間：午後3時～4時(土日祝日除く)

HEALTH & WELFARE 健康と福祉

健康相談

最近の健診結果のある人はお持ちください。

2月	時間	会場	問い合わせ・申し込み
8日(木)	午前9時30分～11時	西地域保健福祉センター 要申し込み	西地域保健福祉センター ☎025-264-7731
15日(木)	午前9時30分～11時 午後1時30分～3時	坂井輪健康センター 要申し込み	西区健康福祉課 地域保健福祉担当 ☎025-264-7453
22日(木)	午前9時30分～11時	黒崎健康センター 要申し込み	黒崎地域保健福祉センター ☎025-264-7474
27日(火)	午前9時30分～11時	西地域保健福祉センター 要申し込み	西地域保健福祉センター ☎025-264-7731

乳幼児に関する育児相談

●は栄養相談 ★は歯科相談あり
持ち物 母子健康手帳、バスタオル
申し込み 2月1日(木)から

2月	時間	定員(先着)	会場	問い合わせ・申し込み
13日(火)	午後1時30分～3時●★	20人	西地域保健福祉センター 要申し込み	西地域保健福祉センター ☎025-264-7731
21日(水)	午前9時30分～11時●★	36人	坂井輪健康センター 要申し込み	西区健康福祉課 地域保健福祉担当 ☎025-264-7453

事業実施について日程などに変更が生じた場合は、西区役所ホームページや西区役所公式エックス、にしっこはぐみLINKなどでお知らせします。

妊婦歯科健診

2月	受付時間	会場	定員(先着)
14日(水)	午後1時～1時45分 午後1時45分～2時15分	坂井輪健康センター	30人 15人
26日(月)	午後1時～1時45分 午後1時45分～2時15分	黒崎健康センター	15人 10人

持ち物 母子健康手帳、妊婦歯科健診受診票
申し込み 24日(水)から新潟市役所コールセンター(☎025-243-4894)

1歳誕生歯科健診

持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル(希望者はフッ化物塗布料1,020円)
問い合わせ 西区健康福祉課健康増進係(☎025-264-7423)
★案内と問診票は対象者に郵送します
★都合がつかない場合はお問い合わせください

坂井輪児童館

寺尾上3-10-42 ☎025-269-3154
能登半島地震による施設の被害状況確認のため、安全が確認できるまでの間、臨時休館します。予定されていたイベントの申し込みについては、直接同館へお問い合わせください。

にしっこはぐみ LINK

登録方法
右の二次元コードを読み込むかLINE上でID「@523zjxuz」を検索



区役所駐車場には限りがあります。なるべく公共交通機関のご利用をお願いします。

ぜひ、フォローしてください。フォローはこちらから



情報プラザ

日=日時 場=会場 内=内容
 講=講師 人=対象・定員 持=持ち物
 参=参加費(記載のないものは無料)
 申=申し込み 問=問い合わせ

★メールでの問い合わせ、申し込みは、携帯電話の迷惑メール対策(ドメイン拒否)などにより、担当課から返信できない場合があります。送信する前に設定の確認・変更をお願いします。
 ★FAX・メールでの申し込みで、特に記載のないものは、住所、氏名、電話番号を明記してください。

催し

読書会
 本を読んで感想を語り合います。直接会場へお越しください。
 日 2月13日(火)午前10時~11時30分
 場 坂井輪地区公民館
 内 課題本「愛の年代記」(塩野七生)
 問 坂井輪図書館(☎025-260-3242)

おはなしのじかん
 直接会場へお越しください。

会場	2月	時間
坂井輪図書館	毎週月曜 (26日は休み)	10:30~10:50
	10日(土)	10:30~11:00
黒埼図書館	毎週水曜 (7日、14日は休み)	10:30~10:50
	17日(土)★	10:30~11:00
内野図書館	毎週金曜 (23日は休み)	10:30~12:00 (希望の時間に1組10分程度)
西内野地区図書室	10日(土)	14:00~14:30
	24日(土)	

内 絵本の読み聞かせ、など
 人 ★は幼児から、そのほかは乳幼児から
 問 坂井輪図書館(☎025-260-3242)
 黒埼図書館(☎025-377-5300)
 内野図書館(☎025-261-0032)
 ※西内野地区図書室は、坂井輪図書館へ

公民館

西地区公民館 ☎025-261-0031
 〒950-2112 内野町603
 メール nishi.co@city.niigata.lg.jp
 ◆おもちゃ病院in西地区公民館
 直接会場へお越しください。
 日 2月4日(日)午後1時~3時
 実費負担の場合あり

小針青山公民館 ☎025-230-1071
 〒950-2022 小針2-24-1 第4月曜休館
 メール kobariaoyama.co@city.niigata.lg.jp
 ◆西新潟オープンカレッジ 地域学部
 日 2月8日(木)午後1時30分~3時30分
 内 小針地区・古町中心部の移り変わり
 講 長谷川潔(NPOにいがた映像ギャラリー代表)
 人 先着60人
 料 500円
 申 2月3日(土)までに電話で同館

黒埼地区公民館 ☎025-377-1420
 〒950-1115 鳥原909-1
 メール kurosaki.co@city.niigata.lg.jp
 まめっ子ルーム、カプラ®のじかんは、しばらくの間お休みさせていただきます。

◆おもちゃ病院in黒埼地区公民館
 直接会場へお越しください。
 日 1月28日(日)午後1時~3時
 実費負担の場合あり

坂井輪地区公民館 ☎025-269-2043
 〒950-2055 寺尾上3-1-1
 メール sakaiwa.co@city.niigata.lg.jp

◆土曜パパのクッキング
 日 2月17日(土)午前10時~正午
 内 時短料理の紹介と実習、家事育児の情報交換
 人 未就学児の父親12人(応募多数の場合、抽選)
 持 エプロン、三角巾(バンダナ)、布巾、マスク、持ち帰り用容器
 料 500円(材料代)
 申 2月4日(日)までにオンライン申請[e-NIIGATA](右の二次元コード)または電話で同館

ふれあい掲示板
 市民グループなどから寄せられた催し物案内を掲載しています。詳細は、主催者にお問い合わせください。

新潟県の休日労働相談会
 社会保険労務士などに、労働に関することについて電話やオンライン、面談で相談できます。
 日 2月18日(日)午後1時~4時30分
 ◆オンライン・面談(要予約)
 申 オンライン予約は、14日(水)午後5時まで、面談予約は16日(金)正午までに電話で新潟県労働相談所(☎025-281-6110)
 ◆電話相談(直接電話)
 申 新潟県労働相談所(☎025-281-6110)
 詳しくは、県ホームページ(右の二次元コード)をご覧ください。

西区役所公式X(エックス)

西区役所公式X(エックス)では、災害に関する情報や支援に関する情報、公共交通機関の運行状況、道路除雪に関する情報など、皆さまの生活に関わる情報を発信しています。ぜひ、フォローしてください。



@nsk_niigata

交流しながら学びませんか?

親子の絆づくりプログラム きょうだい生まれた

問い合わせ 西区健康福祉課 子育て支援担当(☎025-264-7343)

子育てをひとりではげばりすぎいませんか?第2子以降の赤ちゃんを育てるママを対象とした講座です。子育ての疑問や困ったことなど、参加者どうしで話し合い、楽しく交流しながら子育てについて学び、親子の絆を深めましょう。

会場 坂井輪地区公民館
対象 2~5か月の赤ちゃん(第2子以降)とその母親 10組(応募多数の場合、抽選)
料金 1,100円(テキスト代)
申し込み 28日(日)までに申し込みフォーム(右の二次元コード)から申し込み

期日	内容(全5回)
2月13日	新しい出会い
2月20日	
2月27日	子どもとの関わり方 子どもとの心の発達と「しつけ」
3月5日	
3月12日	私のストレス 親としてよりよく生きる

時間 午前10時~正午



まちの話題 TOWN TOPICS

身近な情報をお知らせください ☎264-7180 地域課 広報・広聴担当まで

西区出身の早川選手にたくさん聞いてみた! 立仏小学校

11月21日、立仏小学校でアルビレックス新潟早川史哉選手の講演会が行われました。この講演会は、同校創立50周年を記念して、立仏校区ふれあい協議会が主催し、同校が共催して開催。身近で目標になれる人に話してもらいたいという思いで、西区出身の早川選手との講演会が実現しました。



講演会は全校児童と保護者、地域住民で289人が参加し、一問一答形式で行われました。低学年から「好きな食べ物は?」、高学年から「試合中に心がけていることは?」などのさまざまな質問があり、早川選手は一つずつ丁寧に答えていました。最後には、「自分の良さを見つけて大切にしてほしい。また、周りの人の良さも見つけてほしい」と児童たちにメッセージを送りました。6年生の田邊侑愛さんは「つらいことを力に変えることはとても参考になった。自分もその考えを生かしたい」と話していました。

大学生がこれからの農業を考えました 新潟国際情報大学



本市が展開する事業「食と農のわくわく SDGs 学習」で新潟国際情報大学が市内の大学では唯一のモデル校となり、10人の学生が持続可能な農業について学びました。同学では、スマート農業のあり方や6次産業の取り組みなどをテーマにし、専門家の講義を受け、直接農家を訪問し、農業の現状に触れました。最後には、学んだことを生かし、これからの農業のビジネスモデルや企業化に関する提案・報告が行われました。同学経営学科3年の本多翔さんは「スマート農業を導入している農家を訪れて、農業のイメージが変わった。講義で聞くだけでなく、実際に現場に行くことができて良かった」と話していました。

フレイルかも!?

問い合わせ 西区健康福祉課 健康増進係(☎025-264-7433)



フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間のことです。兆候に早めに気づき、生活習慣を見直すことで、健康な状態に戻したり、要介護になる時期を遅らせたりすることができますと言われています。



フレイルチェックをしてみませんか?

質問用紙や簡易機器を使って、フレイルサポーターと一緒に、栄養、口腔、運動、社会性、心のフレイル兆候をチェックします。いつまでも元気でいたい皆さま、ぜひ、ご参加ください。

日時 2月20日(火)午後1時30分~3時30分
会場 黒崎市民会館
対象 西区在住の65歳以上 先着30人
持ち物 動きやすい服装、運動靴、飲み物
申し込み あす22日(月)~2月8日(木)に電話で新潟リハビリテーション病院(☎025-368-7400)※午前9時~午後5時(土日祝を除く)



西区公式Instagramにしくらし「西区の魅力」を写真に載せて、お届けしています。